第四次箕面市総合計画 みのおプラン2010

第3期実施計画

平成19年度(2007年度)~平成22年度(2010年度)

第3期実施計画の構成

序 第四次箕面市総合計画と実施計画

第1章 第3期実施計画の特徴 第3期実施計画の考え方、特徴

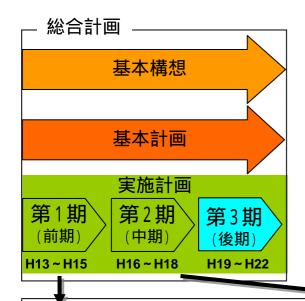
第2章 計画の基礎 人口の見通し、財政の見通し

第3章 政策の体系と方向性 政策の方向性の考え方 政策カルテ、施策カルテ

第4章 計画の進行管理(行政評価制度) 計画の進行管理の仕組み、行政評価の流れ

第四次箕面市総合計画の構成とこれまでの実施計画

箕面市では、基本構想、基本計画、実施計画からなる「第四次箕面市総合計画」を策定し、市のあらゆる事業運営の基本に位置づけ、取り組みを進めています。



基本構想

めざすべき将来都市像の設定、まちづくりの総合的な指針



- ・安心な暮らし ~健康で快適な生活をいつまでも~
- ・いきいきとした暮らし ~成長・ゆとり・うるおいを次世代にまで~
- ・暮らしを支える ~ 生活に必要な基盤整備と市民主体のまちづくり~

基本計画

リーディングプラン(総合的な事業展開を必要とする最も重要な取り組み)

- ・山間・山麓部の保全と活用
- ·箕面新都心の整備
- ・子育て環境の整備と教育の充実
- 26政策の位置づけ 政策の基本方針、構成、内容

第1期実施計画

特徴

施策の目安として数値化できる目標を設定 メニュー式で主な実施事業を示し、施策を進捗管理 行政評価(事業評価)の導入



目標を数値化したが、主な実施事業(個別事業) の現状把握にとどまった。

事業評価が「どれも必要」となり、大局的な視点での予算シフトにつながらなかった。

事業評価(事前評価)と財政面の予算査定により 庁内作業が重複。大局的な視点が希薄であった。

第2期実施計画

特 徴 「事業」から「施策」中心へ 施策優先度(成果指標と資源配分)の設定 施策評価(事前評価)と事業評価(事後評価)



事業数の少ない施策は事業評価にとどまった。 施策単位での見直しにも規模的限界が生じてきた。 優先度における資源配分と実際の予算との間に 乖離がある場合があった。

行政評価のサイクル(事後評価 事前評価)がスムーズに流れなかった。

第3期実施計画

人口と財政のあらまし

人口の見通しについて

人口推計手法

既成市街地人口 ここ数年の傾向から、人口動態は人口推計

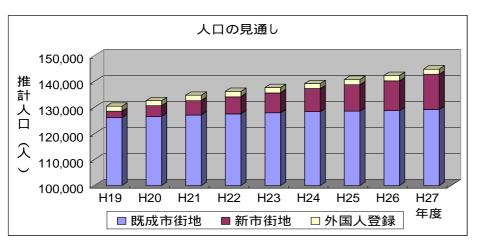
期間内においても大き〈変化しないと判断し、過去の人口動態を基礎として将来人口を推計

するコーホート変化率法を用いて推計

新市街地人口 開発に伴い大規模な人口流入が予想されるこ

とから、計画によって定められている流入計画 人口の数値を採用

外国人登録人口 人口の増減について不確定要素が多く、人口 推計期間内の大きな変化も見込めないため、 直近の人口の近似値で固定



平成22年度(計画終了年度)人口 13万6千人

既成市街地人口 127,642人

新市街地人口 6,570人 外国人登録人口 2,000人

人口推計結果の比較(平成22年度(2010年度))

| | 第四次箕面市総合計画 | 第四次箕面市総合計画 第3期実施計画 | | | | |
|-----------------|------------------|-----------------------|--|--|--|--|
| 既成市街地 人口推計結果 | 126,314人 | 127,642人 | | | | |
| 新市街地 人口推計結果 | 10,561~16,188人 | 6,570人 | | | | |
| 外国人登録 人口推計結果 | 1,700人 | 2,000人 | | | | |
| 総人口 推計結果 | 138,575~144,202人 | 136,212人 | | | | |

- ・ 既成市街地人口については、第四次箕面市総合計画の 人口推計及び本推計の間で、明確な差はなかった。
- ・新市街地人口については差が生じたが、計画の変更は 第四次箕面市総合計画でも想定している。

行政改革の流れ



集中改革プラン

社会情勢・環境の変化 少子高齢化、 経済の長期低迷、 構造改革・三位一体の改革・・・ 市財政の危機 税収や競艇事業収入の減少、 経常収支比率の悪化、 団塊の世代の大量退職・・・ 目標(財政収支:概ね平成27年度までに) 収支が均衡する財政構造への変革

> 平成22年度当初予算 目標額 経常収支比率 106.9% 基金残高 48億円

目標(職員数:平成22年度)

職員数純減目標率を6.6%(100人)

経常経費

毎年度3億6千万円ずつ削減を

積み重ねる

臨時事業経費

毎年度3億3千万円ずつ削減

- ・公共施設配置の見直し
- ・事業の見直し
- ・歳入の確保

財政見通しシミュレーション(集中改革プランより)

(単位:百万円)

| (| | | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 |
|-----------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 経常一般財源 | | 22,804 | 22,769 | 22,605 | 22,598 | 22,598 | 22,598 | 22,598 | 22,598 | 22,598 | 22,598 |
| 経常収支比率 〈 | 経常経費 | | 26,108 | 25,635 | 25,662 | 25,601 | 25,601 | 25,601 | 25,601 | 25,601 | 25,601 | 25,601 |
| を100%にする。 | 経常削減額 | | 360 | 720 | 1,080 | 1,440 | 1,800 | 2,160 | 2,520 | 2,880 | 3,240 | 3,600 |
| | 経常経費再計算 | : - | 25,748 | 24,915 | 24,582 | 24,161 | 23,801 | 23,441 | 23,081 | 22,721 | 22,361 | 22,001 |
| | 経常収支比率 | / | 112.9% | 109.4% | 108.7% | 106.9% | 105.3% | 103.7% | 102.1% | 100.5% | 99.0% | 97.4% |
| 単年度の収支 | 単年度の収支 | | 4,287 | 3,427 | 3,719 | 3,731 | 3,731 | 3,731 | 3,731 | 3,731 | 3,731 | 3,731 |
| を均衡させる。 | 臨時事業削減額 | | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 | 330 |
| | 単年度の収支再計算 | | 3,597 | 2,377 | 2,309 | 1,961 | 1,601 | 1,241 | 881 | 521 | 161 | 199 |
| 基金を活用する。{ | 基金残高 | 15,079 | 11,482 | 9,105 | 6,796 | 4,835 | 3,234 | 1,993 | 1,112 | 591 | 430 | 629 |

*平成23年度以降は22年度の数値が続くものと仮定。今後、毎年度、実績や情勢変化を反映してシミュレーションを更新する。

第3期実施計画の特徴

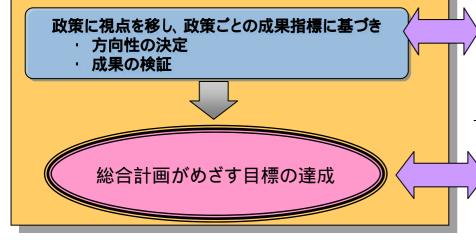
市民の意向把握

- ・ 箕面市市民満足度アンケートにより、政策に対する市民の評 価(重要度、満足度、市民ニーズ度)を把握した。
- ・ 第3期実施計画(素案)に対してパブリックコメントを行い、市 民の意見を参考にした。



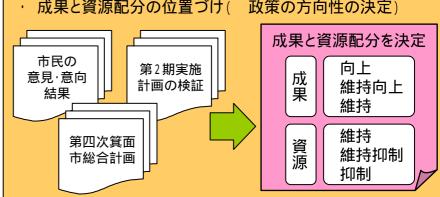
「施策」から「政策」中心へ

- 財政制約のある中でスケールメリットを生かした政策の推進
- 総合計画の目標達成による、政策単位での見直し



政策の方向性の設定

- メリハリをつけた行政運営
- ・ 成果と資源配分の位置づけ(政策の方向性の決定)



成果指標の設定

成果の検証や行政活動の改善・改革を常に志向するため、 政策の達成度を示す指標(わかりやすい成果指標と数値 目標)を設定した。

市民協働

- 市民と行政が協働することにより、公共サービスの質の向 上をめざす。
- ・ 補完性の原則に基づいて、官民の役割分担を明確化する。

政策の方向性

| | 資源配分 維持 | ŧ | | | 資源配分 | 維持抑制 | | | 資源配分 抑制 | | | |
|---------|-------------------------------|-----------|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------|----------------------|---------------------|
| | | 満足度 | 重要度 | ニーズ度 | | 満足度 | 重要度 | ニーズ度 | | 満足度 | 重要度 | ニーズ度 |
| 成果向上 | 2 子どもや子育てへの支援 20 公共交通機関の整備 | 23 位 26 位 | 1 位 | 3 位 | 1 健康づくりと地域医療 3 高齢福祉の充実 6 身近な緑と遊びの空間 21 道路の整備 | 2 位 17 位 6 位 25 位 | 3 位 2 位 19 位 | 12 位 5 位 21 位 | 7 廃棄物とリサイクル 15 豊かな自然環境の保全 25 コミュニティの維持・再編 26 市民参加の充実 | 12 位 14 位 8 位 10 位 | 16 位 7 位 24 位 | 16 位 8 位 24 位 |
| 成果 維持向上 | 8 防災と危機管理 | 16 位 | 11 位 | 11 位 | 4 障害福祉の充実 9 消防·救急体制の充実 10 交通安全の確保 11 人権文化の振興 12 学校教育の充実 18 産業の活性化 19 計画的な土地利用 | 9 位 7 位 20 位 3 位 13 位 19 位 21 位 | 9位 5位 26位 18位 21位 | 14 位 6 位 25 位 17 位 19 位 | 5 住環境と住宅 13 生涯学習の推進 17 雇用創出と勤労者福祉 23 美しい景観形成 | 22 位 4 位 18 位 24 位 | 22 位 14 位 | 23 位 13 位 |
| 成果 維持 | | | | | 14 地球環境の保全 | 15 位 | 15 位 | 15 位 | 16 健全な消費生活 22 上・下水道、河川(ため池) の整備と運営 24 情報の活用 | 11 位 5 位 1 位 | 20 位 13 位 25 位 | |

⁽注)満足度、重要度、ニーズ度は、平成18年度の箕面市市民満足度アンケート結果の順位です。

計画の進行管理(行政評価制度)

時間軸(将来か過去か)に着目した分類

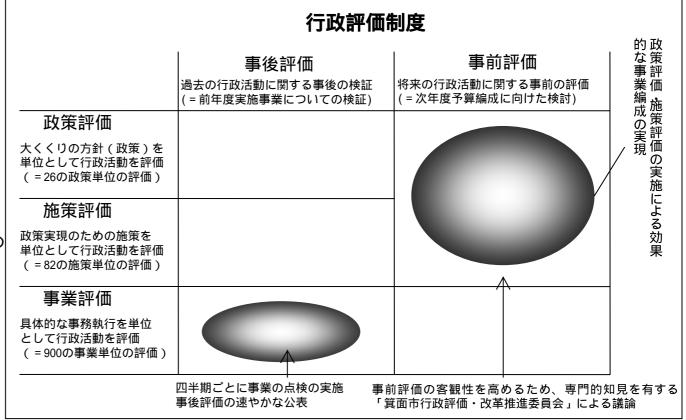
事後評価 四半期ごとに行う事業評価 速やかな公表 事前評価

効果的な事業編成を実現するため、外部の視点を取り入れた、客観的な評価

政策評価 政策ごとの成果指標に基づく 目標管理型の評価

施策評価 施策ごとの目標や施策自体の ねらいなどに基づ〈評価

事業評価個別事業に対する評価



行政評価の流れ 箕面市 市民満足度 アンケート 事業執行 事後評価 前年度の実施事業の検証 事前評 次年度の方針の 調整、見直し 箕面市行政評価· 議会審議 改革推進委員会 価 予算查定 行政評価 予算編成 查定 (予算案確定)